



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社
 コード番号 1983 URL <http://www.toshiba-tpsc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 松川 良

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長

(氏名) 田邊 賢吾

TEL 045-500-7012

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	32,048	5.0	2,378	44.4	2,423	31.8	1,541	46.4
27年3月期第1四半期	30,531	20.4	1,647	329.1	1,838	264.1	1,053	220.1

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 1,795百万円 (56.8%) 27年3月期第1四半期 1,145百万円 (135.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	15.82	—
27年3月期第1四半期	10.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	216,760	54.2	117,855	54.2		
27年3月期	229,436	50.4	116,059	50.4		

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 117,533百万円 27年3月期 115,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	7.50	—	0.00	7.50
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		25.00	—	12.50	37.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成28年3月期第2四半期末配当金(予想)の内訳 普通配当12円50銭 特別配当12円50銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	90,000	△4.6	6,300	△3.8	6,500	△7.4	4,500	4.1	46.19
通期	220,000	0.6	18,000	6.2	18,300	3.5	12,000	19.5	123.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	97,656,888 株	27年3月期	97,656,888 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	242,475 株	27年3月期	242,415 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	97,414,433 株	27年3月期1Q	97,415,427 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	… 2 ページ
(2) 財政状態に関する説明	… 2 ページ
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	… 3 ページ
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	… 3 ページ
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	… 3 ページ
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	… 3 ページ
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	… 4 ページ
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第 1 四半期連結累計期間	… 5 ページ
四半期連結包括利益計算書 第 1 四半期連結累計期間	… 6 ページ
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)	… 7 ページ
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	… 7 ページ
(セグメント情報等)	… 7 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や原油安の効果なども加わり、企業収益が順調に推移する中で、景況感が改善し、設備投資の増加や生産の持ち直し、更に雇用と所得環境も着実に改善するなど、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような状況のもと、当社グループは、「利益ある持続的成長を続けるエクセレントカンパニーの実現」に向け、15中期経営計画において「①高収益と成長を着実に実現するビジネスモデルの構築」、「②BCM^(※)経営によるイノベーションの追求」、「③CSR経営の推進」を基本戦略として諸施策を積極的に推進しました。

この結果、受注高は368億8千3百万円、売上高は320億4千8百万円となりました。また、利益面につきましては、営業利益は23億7千8百万円、経常利益は24億2千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億4千1百万円となりました。

※東芝経営管理手法であるBCM(Balanced CTQ Management)は、企業の経営ビジョンを実現するための方法論です。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<発電システム部門>

受注高は、海外の火力発電設備等において、前年同期に大型案件が集中した影響や期ずれ等により、前年同期比で減少しましたが、売上高は、国内の発電設備等により増加しました。

<社会・産業システム部門>

受注高は、太陽光発電設備等の影響により前年同期比で減少しましたが、売上高は、国内の公共及び一般産業向け等により増加しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年 同期比	売上高 (百万円)	前年 同期比	経常利益 (百万円)	前年 同期比
発電システム部門	18,564	△70.8%	16,900	8.4%	952	△6.6%
社会・産業システム部門	18,318	△25.3%	15,148	1.4%	1,470	79.8%
合計	36,883	△58.2%	32,048	5.0%	2,423	31.8%

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末から126億7千5百万円減少し、2,167億6千万円となりました。これは主に、未成工事支出金が86億6百万円増加したものの、現金預金及び株式会社東芝へのグループ預け金の減少147億1千4百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少67億3百万円によるものであります。

一方、当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から144億7千1百万円減少し、989億5百万円となりました。これは主に、未成工事受入金の増加11億8千2百万円、流動負債のその他の増加21億8千2百万円があるものの、支払手形・工事未払金等の減少135億8千2百万円、未払法人税等の減少36億7千1百万円によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から17億9千5百万円増加し、1,178億5千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 27 年 7 月 23 日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 22 号 平成 25 年 9 月 13 日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第 7 号 平成 25 年 9 月 13 日）等を当第 1 四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第 1 四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,857	5,544
グループ預け金	64,871	50,469
受取手形・完成工事未収入金等	111,384	104,680
未成工事支出金	19,696	28,302
その他	8,815	9,008
貸倒引当金	△210	△206
流動資産合計	210,414	197,798
固定資産		
有形固定資産	6,819	6,777
無形固定資産	275	287
投資その他の資産		
その他	12,048	12,018
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	11,927	11,897
固定資産合計	19,021	18,962
資産合計	229,436	216,760
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	50,782	37,199
未払法人税等	5,659	1,987
未成工事受入金	11,024	12,207
役員賞与引当金	79	98
完成工事補償引当金	500	158
その他	12,919	15,102
流動負債合計	80,965	66,754
固定負債		
役員退職慰労引当金	22	25
退職給付に係る負債	32,071	31,814
その他	317	311
固定負債合計	32,411	32,151
負債合計	113,376	98,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	85,919	87,461
自己株式	△163	△163
株主資本合計	118,543	120,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188	318
繰延ヘッジ損益	△220	△193
為替換算調整勘定	733	656
退職給付に係る調整累計額	△3,516	△3,332
その他の包括利益累計額合計	△2,814	△2,551
非支配株主持分	330	321
純資産合計	116,059	117,855
負債純資産合計	229,436	216,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	30,531	32,048
売上原価	26,038	26,926
売上総利益	4,493	5,122
販売費及び一般管理費	2,846	2,743
営業利益	1,647	2,378
営業外収益		
受取利息	64	48
受取配当金	20	25
持分法による投資利益	—	1
その他	113	23
営業外収益合計	198	99
営業外費用		
持分法による投資損失	4	—
為替差損	—	47
その他	2	6
営業外費用合計	7	54
経常利益	1,838	2,423
税金等調整前四半期純利益	1,838	2,423
法人税、住民税及び事業税	1,818	1,489
法人税等調整額	△1,040	△605
法人税等合計	778	883
四半期純利益	1,059	1,539
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,053	1,541

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,059	1,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	129
繰延ヘッジ損益	△22	27
為替換算調整勘定	△78	△83
退職給付に係る調整額	181	183
その他の包括利益合計	86	255
四半期包括利益	1,145	1,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,144	1,805
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	15,595	14,936	30,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10	10
計	15,595	14,946	30,542
セグメント利益	1,020	817	1,838

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,838
四半期連結損益計算書の経常利益	1,838

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	16,900	15,148	32,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	142	67	210
計	17,043	15,216	32,259
セグメント利益	952	1,470	2,423

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,423
四半期連結損益計算書の経常利益	2,423